



CAR AUTO MULTI-MEDIA AI BOX

ELA-H3

取扱説明書

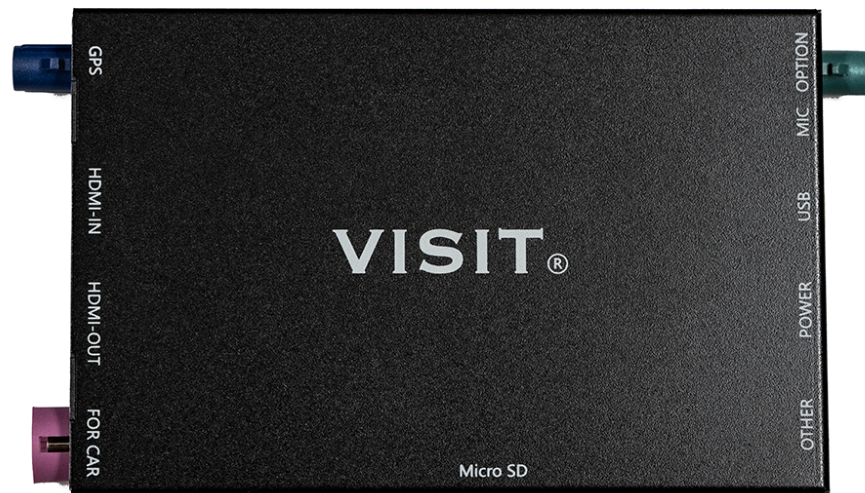
PHOENIX DESIGN ®

輸入元 **株式会社 フェニックスデザイン**
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-18-12

※弊社製品は全て電波法（技適）認証済みです。

全製品は PL 保険（生産物賠償責任保険）加入済みです。

VISIT® は株式会社フェニックスデザインの登録商標です。



商品名：ELA-H3

OS：Android 12.0 or 13.0

操作メニュー：日本語

CPU：Qualcomm Snapdragon 665(SM6125)

Octa-core (4x Cortex-A73 2GHz + 4x Cortex-A53 1.8GHz)

GPU：Adreno 610

メモリ：8GB LPDDR4X RAM

ストレージ：128GB UFS STORAGE

動作電圧：12V

通信方式：Bluetooth5.0 および Wi-Fi 802.11 ac/b/g/n 2.4G+5GHz

インターフェース：

HDMI IN & HDMI OUT

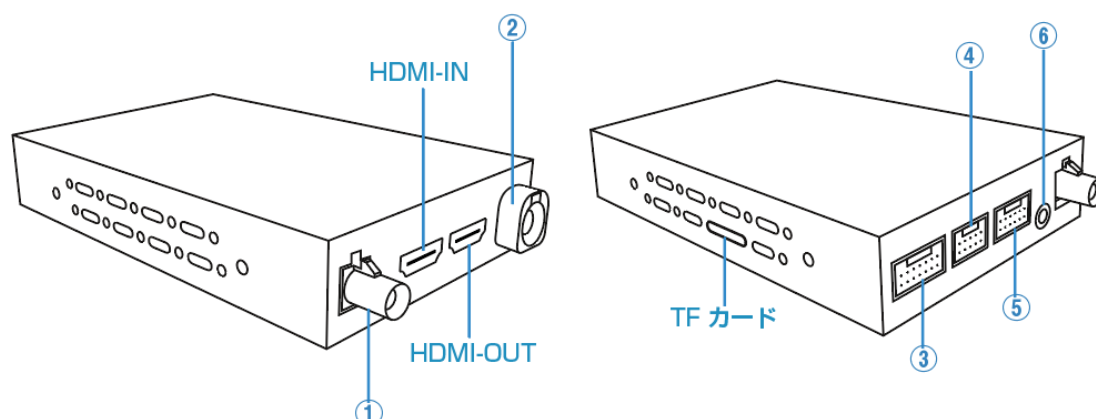
TFカードスロット最大256GB対応

本体サイズ：140*78*23.5mm

本体重量：252g

技術適合証明番号：R201-220444

製品インターフェイス



LED インジゲーターの色と意味

LEDはTFカードの左横から確認できます

青 LED	電源状態表示。通電中は点灯します。
緑 LED	アップグレード時に点灯します。アップグレード中は緑 LED が 4 秒に一回点滅します。アップグレード完了後に緑 LED が 0.5 秒に一回点滅します。
赤 LED	システム状態表示。起動時に赤 LED がゆっくり点滅し始めます。徐々に点滅が速くなります。また、アップグレード時は緑 LED と同じように点滅します。

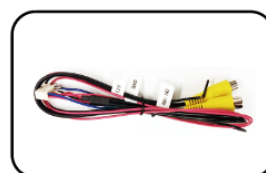
同梱品一覧



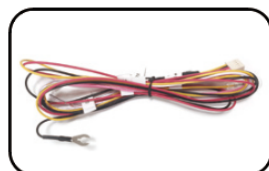
1.GPS アンテナ



2.CarPlay USBケーブル



3.カメラ入力、カメラ電源
WiFiアンテナ、
BTアンテナ（14ピン）



4.電源ケーブル（10ピン）



5.18W高速充電USBケーブル



6.マイク



7.シガー電源ケーブル



8.USB Type-A/Type-C
変換ケーブル

接続ダイアグラム



VISIT ELA-H3 の電源取得は常時+12V 電源、ACC 電源、GND を接続してください。また、車両側から取得できるACC 電源が強化されていれば、ELA-H3 の+12V 電源ケーブルとACC 電源ケーブルを統合して車両のACC 電源に接続しても問題ありません。(ヒューズは必要です。5Aを推奨いたします。)

また、ACC 電源は車両キーOFF 時に切れる電源から取得してください。
車両キーロック時に切れる電源の場合、「車両キーOFF」→ロックせず再度
「車両キーON」するとタイミングによっては、ELA-H3 が起動しない場合が
ありますのでご注意ください。この場合、一度車両キーロックしてから起動す
ればVISIT が正常にご使用いただけます。

シガー電源ケーブルアダプタを使用する場合、上記同様に一部車両(ランドローバー、ジャガー、ボルボなど)シガー電源はキーOFF後も電源が保持されキーロック時に遮断されますのでご注意ください。

CarPlayポートに接続するUSBケーブルを延長したい場合、市販品USB/A-USB/A（オスメス）ケーブルでUSB2.0以上の規格製品をご使用ください。また、一部車種(ジャガー、ランドローバー、メルセデスベンツ)は車両接続するUSBケーブルを付属品以外に延長すると起動不良が起きる場合があります。その場合50cm以内までのUSBケーブルを使用してください。

必ずお読みください

- VOLVO Googleシステム搭載車(2021年9月以降)
VISITの設定→開発者向け設定(0789)→USB_HUBを取り付け前に必ず「オフ」にしてください。また取り付け後も起動ができなくなるので必ず「オフ」のままにしてください。
- 2023年以後発売のFire TV Stick 4K.4K MaxのUSB電源取得にVISITのUSBポートは電源不足の為、使用しないでください。
- メーカーにもよりますが車両起動時にETCやリバースアクションによる車両音声案内中にVISIT ELA-H3のHDMI入力を選択し再生させると映像は再生されるが音声が出ない場合があります。この場合クリーンアップ（クリアランス）アイコンを実行したのちにHDMI入力を再起動してください。
- 本製品ELA-H3は取付専用タイプですので、隠蔽性の高い場所に装着されることを想定しています。取付作業を始める前に、一度仮組みで本機の起動確認をしてください。
- プリインストールアプリはデータが古く更新しなければ起動できない場合があります。必ずGoogle Playストアから全て更新してください。
- iPhoneなどのHDMIミラーリング時、有料動画アプリによってはデジタル著作権の規制で再生できない場合もあります。
- 起動しない場合
ワイヤレスCarPlay対応車両でスマートフォンと車両Bluetooth接続している場合、スマートフォンのペアリング済み詳細設定でCarPlayをオフにしてください。
- 音が出ない、出なくなった場合
ブルートゥースフォンアイコン→マッチングレコードに登録した記憶がないもの(例:GT6-やAGT6-)があったら削除。また診断機器接続状態項目も同上的ように確認して削除してください。

VISIT® AI BOX の基本使用方法

車両に合った付属のUSB ケーブルを使用してください。VISIT® AIBOX の LED が点灯、点滅し起動します。初めて接続する場合、画面解像度調整するため再起動しますのでそのままお待ちください。

STEP1 車両のディスプレイがApple CarPlay インターフェイスに切り替わり、VISIT®AI BOXのホーム画面が表示されます。注:新車等でCarPlay USB入力が未使用時にVISIT®を接続しても認識しない場合はiPhoneを接続して一度CarPlay を立ち上げてからVISIT®を再度接続してください。

STEP2 スマートフォンテザリング接続または車載ルーター/ポケットWi-Fi接続。VISIT®でYouTubeなどを視聴する場合には上記のインターネット接続が必要になります。Wi-Fi 設定アイコンまたは「設定」→「アンドロイドの設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」から接続します。一部キャリアのスマートフォンは「テザリング」の使用設定がされていない場合がありますので、契約している各キャリアにお問い合わせください。

STEP3 Google アカウントGooglePlay Store からログインします。新規または取得済みのID/パスワードを入力してください。

STEP4 これで完了です!お好きなアプリを「Google Play Store」からダウンロードしてお楽しみください。

Bluetooth 接続

BluetoothフォンからBluetooth 接続ページに移動しペアリングしてください。

VISIT® AI BOX に外部マウスを使用

Bluetoothワイヤレスマウスが使用できます。

システム画面の切り替え (VISIT® AI BOX⇄純正システム)

純正システムに戻った後、再度VISIT® AI BOX インターフェイスへの戻り方: 車のシステムメニュー「Apple CarPlay」と表示を選択、またはUSBデバイス管理からVISIT® AI BOX インターフェイスに戻ることができます。

VISIT® AI BOX の外部メモリの使用方法

メモ리카ード(最大256GB まで)をVISIT® AI BOX のメモリーカードソケットに挿入し、ESuper ファイルアプリなどでインストールやオーディオおよびビデオファイルを再生します。

サポートされている形式:

音楽ファイルはWAV、AAC、WMA、AMR、MP3、FLAC など

ビデオファイルはMP4、AVI など

Google マップの操作

マップの拡大縮小はダブルクリックした指を放さず、指を上下にスライドし、縮尺を変更できます。

車両ハンドルボタン

YouTube などの対応アプリはハンドルボタン(送りボタン)で動画をスキップさせるなどアプリを簡易コントロールできます。

ホーム画面

各種アイコンを長押ししながら移動、ページ間移動、削除などができます。

（削除できないアイコンもあります）また、アプリケーションページからホーム画面へ好みのレイアウトにカスタマイズしてページ数を増やしてお使い頂けます。

サイドバーで Wi-Fi、TF カード、Bluetooth、GPS マークで接続確認やナビ、音楽、ビデオアプリの起動、インストール済みアプリケーションページへリンクできます。

アプリを終了、2 画面表示、またホーム画面に戻る場合などタッチアシスタントを使用してください。



①ナビアプリ（初期 なし）

②音楽アプリ（初期音楽アプリ）

③アプリケーションボタン：インストール済みアプリ

④ビデオアプリ（初期ビデオアプリ）

⑤ホームボタン：トップページ

⑥リターン：純正システムに戻る

⑦設定：VISIT®詳細設定、アンドロイド設定など

⑧タッチアシスタント：長押しで移動可。ターン、ホーム、ボイス、タスク管理ボタンの展開

⑨クリアランス：タスク（アプリの履歴）の削除

サイドバー：車両を自動検出し左側または右側に表示します。（変更不可）

タブレットタイプ（縦型）モニターは画面下側に表示します。

アプリケーション画面

アプリケーションボタンまたはホーム画面で上方向にフリックで移行します。
Google Play ストアからインストールしたアプリが表示されます。



設定



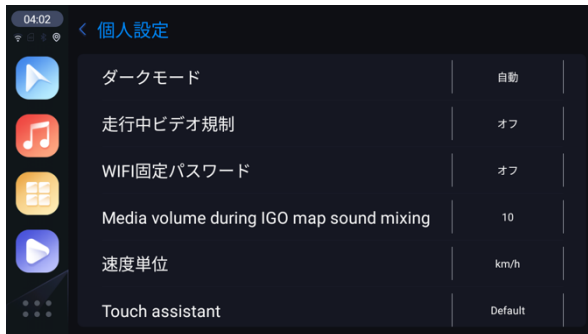
カスタムパスの設定



パスにそれぞれ好きなアプリを登録してサイドバー、タッチアシスタントのボイスアイコンから呼び出せます。

オートスタート項目は1～5までであり、アプリ登録すると VISIT®起動時に登録したアプリが順番に自動起動します。

個人設定



HDMI 出力を接続していない時のメニュー表示



HDMI 出力を接続した時のメニュー表示

ダークモード：ディスプレイの背景を暗い色に変更できます。

自動（初期）・オン・オフ（文字などが見づらくなる場合もあります。）

走行中ビデオ規制：ビデオアプリの走行中制限

Wi-Fi 固定パスワード：パスワードを「12345678」にして接続します。

通常はスマートフォンのパスワードを入力するので「オフ」にしてください。

Media volume during IGO map sound mixing：

マップ音声案内時のメディア音量調整

速度単位：km/h、mile/h

Touch assistant：タッチアシスタント表示(通常オン)

HDMI 音声出力：音声オン・オフスイッチ

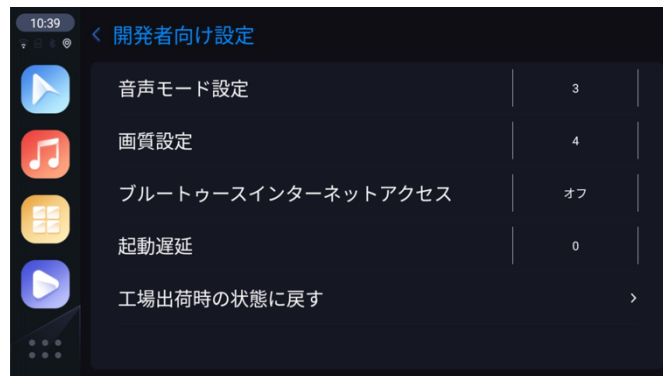
TV mode： リアモニター単独再生専用です。車両 Car Play ポートに USB を接続せず、リアモニターに VISIT を再生させ Bluetooth マウスでコントロールします。

* オンにすると車両スピーカーから音声がでません。

Resolution:only valid in TV mode(解像度：TV mode がオン時に有効)

* リアモニターに対して解像度自動調整

開発者向け設定：(パスワード 0789を入力して設定画面に入ります)



音声モード設定

音声モード設定1～5まであり、設定毎に再起動後反映します。映像と音声のズレは1～5まで一通り確認しズレの少ない番号を選択してください。(徐々に変化しません)
変更後、画質に乱れなどありましたら画質設定1～10を同様に變更してください。

ご注意：映像と音声のズレを感じたら、まず音声モード“3”に設定してください。

*開発者向け設定は音声や画質に問題がある場合のみ調整してください。

Bluetoothインターネットアクセス：通常はオフにしてください。

バージョン情報：VISIT®インターフェースに関する情報

GPS情報：2衛星測位システム

言語設定：各種言語設定

アンドロイドの設定：アンドロイドシステムの基本設定

ブルートゥースフォン



スマートフォンの Bluetooth をオンにします。

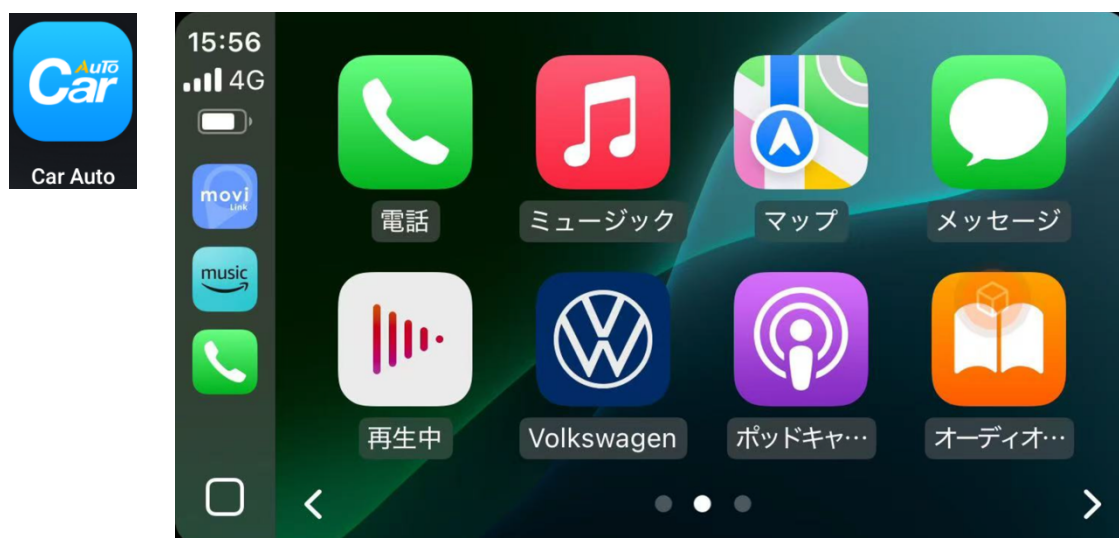
マッチングから自分のスマートフォンを選択します。

スマートフォン側に GT6-BT-からペアリング許可確認がくるので許可すれば接続できます。

マッチングレコードから接続、接続解除、登録解除ができます。

接続解除後でも次回 VISIT®起動時は接続します。

Car Auto



iPhone をワイヤレス Car Play 接続する手順

iPhone を VISIT®と Bluetooth 接続します。

iPhone→設定→一般→Car Play を開くと AI-BOX があるので選択し CarPlay をオンにします。

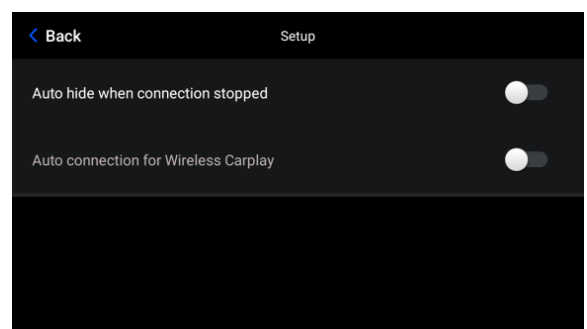
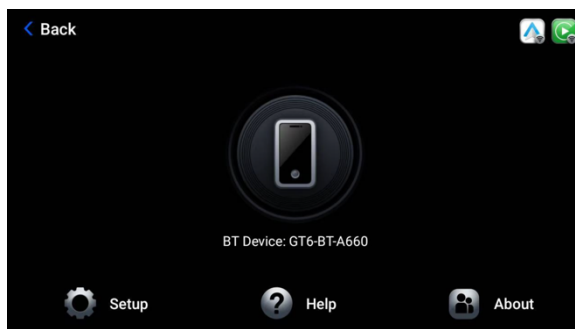
iPhone の Bluetooth ページに接続した GT6-BT-XXXX の横の『i』マークをタップして開きます。

上部に CarPlay があるのでオンにします。

CarAuto アプリを起動させるとワイヤレス CarPlay に接続します。

iPhone はモバイルデータネットワーク（キャリア通信）になります。





Setup の2項目は通常オフで使します。

*ワイヤレス CarPlay を終了する時は上記の iPhone の CarPlay をオフにし、
使用時毎に切り替えます。

Android Auto

Android10以降を搭載したスマートフォンでワイヤレス CarPlay 接続する手順
スマートフォンを VISIT®と Bluetooth 接続します。

VISIT®の Wi-Fi が解除されスマートフォンはモバイルデータネットワーク
(キャリア通信) になります。Car Auto アイコンで数秒後起動します。起動し
ない場合「Back」で戻り、やり直してください。

*Android Auto はスマートフォンの機種によっては接続が安定しない、接続
できない場合がありますが予めご了承ください。

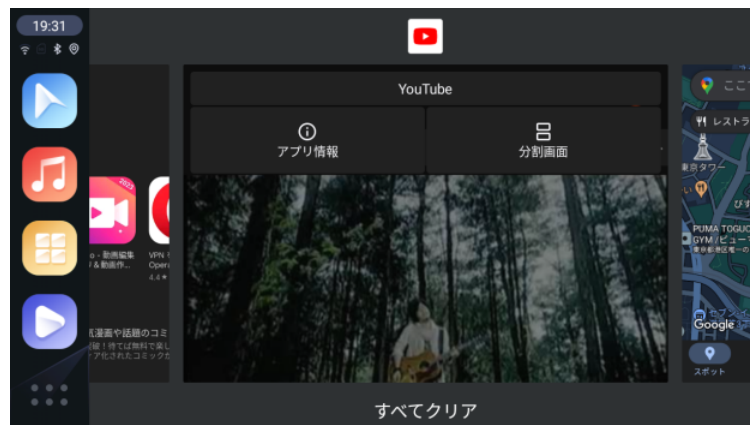
2画面表示



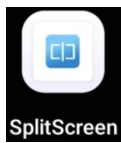
*タブレットタイプ（縦型）モニターは上下に2画面表示します。



このアイコンを長押しすると下記のように展開するので左側に YouTube を選択すれば YouTube とマップの2画面表示になります。
タスク（アプリ履歴）が1つ以上なければいけません。



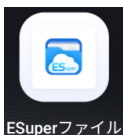
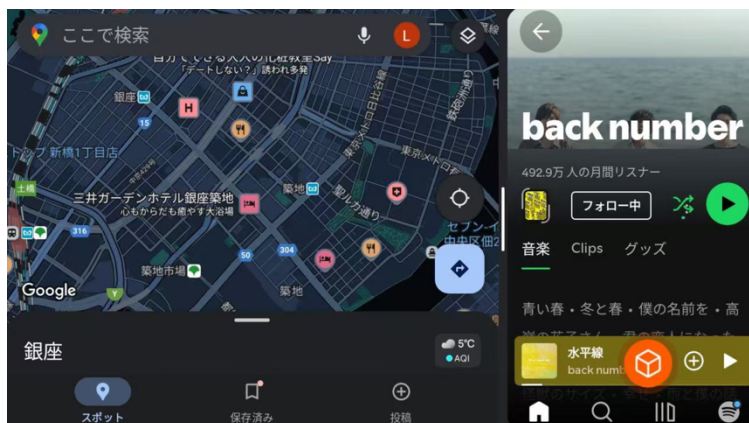
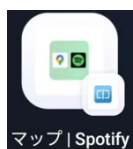
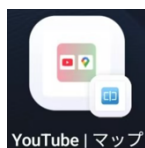
注意：2画面表示は対応アプリのみ。分割比率は5:5 7:3 3:7（一部車種を除く）



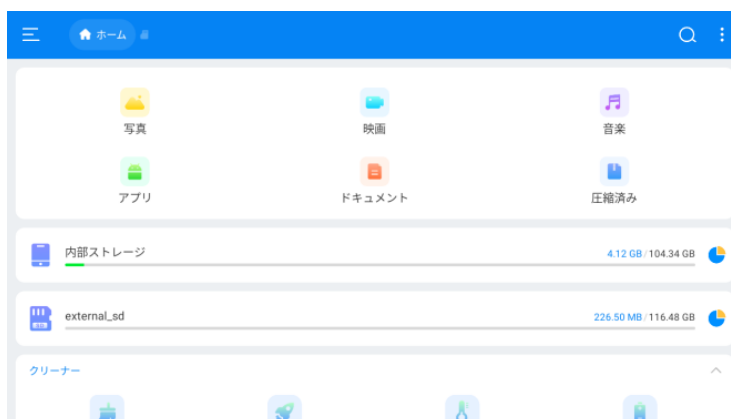
SplitScreen

2画面对応アプリを登録してホームページにショートカットアイコンの作成ができます。

注意：VISIT 本体や各アプリのアップデートまた、別車両への載せ替えでショートカットが無効になる場合があります、一度作成したショートカットアイコンを全て削除し、新たに SplitScreen アイコンから作成してください。

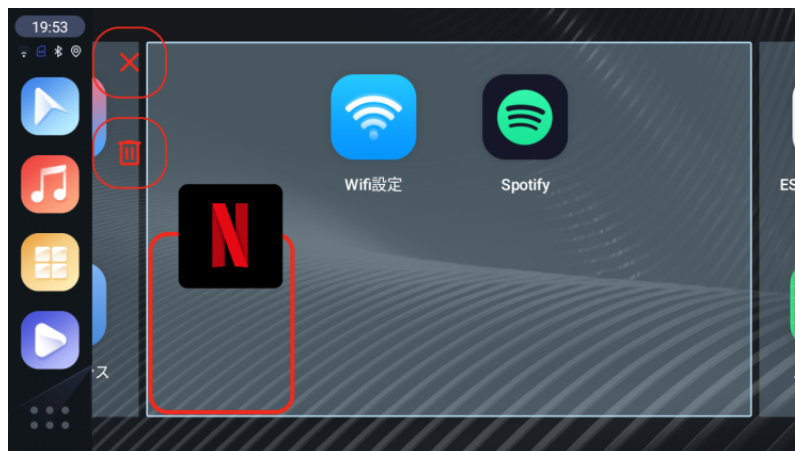


ESuper ファイル



TF カードから本体に動画や音楽ファイルをコピーなどファイル管理アプリです。

アプリの削除やアンインストール



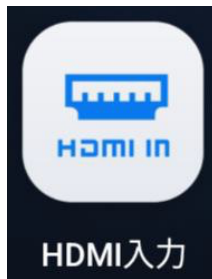
アプリをドラッグ移動すると×マークやゴミ箱マークが表示します。
×マークはホーム画面から削除、ゴミ箱マークはアプリのアンインストールになります。アンインストールできないアプリはゴミ箱マークが表示しません。
また Google Play ストアからもアプリをアンインストールできます。

Bluetooth マウス

診断機器接続状態を選択すると「+ 新しいデバイスとペア設定」があるので選択、マウスをペアリングモードにするとマウス名が表示されるので選択してください。ペアリングモードのやり方は、各マウスで確認してください。
マウスなど接続時に仮想キーボードが表示されない場合は、
VISIT®の設定→アンドロイドの設定→システム→言語と入力→物理キーボード→画面キーボードの表示を ON にして下さい。



HDMI 入力



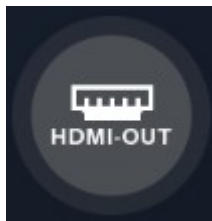
地デジ、DVD、Fire TV Stick、iPhone などの HDMI 出力を HDMI ケーブルで本体 HDMI IN に接続します。

アプリケーション内の HDMI IN アイコンで再生させます。

対応入力解像度は720p、1080p

*市販品のHDMI セレクターで増設入力可能です。（入力する機器やセレクターによって再生できない場合もあります）

HDMI 出力



本体 HDMI OUT から HDMI ケーブルでリアモニターに接続します。リアモニターの電源が入るとHDMI OUT フローティングアイコンが表示します。車両画面とリアモニターは前後同じ画面を表示します。

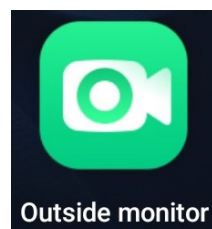
HDMI OUT出力は純正モニター解像度に依存しますので、リアモニターでの再生時に余白が出る場合があります。



動画系アプリを起動中に HDMI OUT フローティングアイコンをタップすると アイコンが点灯し車両画面が VISIT ホーム画面に切り替わり、リアモニターは動画系アプリを独立再生します。Bluetooth マウスなどで操作が可能です。

*ヘッドレストモニターなど2台以上の場合、市販品のHDMI スプリッターを使用してください。

後付けカメラのモニタリング



外部カメラ入力は**AHD方式のカメラ**専用です。一般的なCVBS方式のカメラは使用できません。

※AHD(Analog High Definition)

注 意 事 項

本体及び接続関連

1. Google Play ストアの『アプリとデバイスの管理』から定期的にアプリの更新を行ってください。
2. VISIT® AI BOX とBluetooth 接続済みスマートフォンのアプリ音声製品仕様上、混線や通話時に遅延することがありますので予めご了承ください。また車両メーカー、車種によってCar Play 接続時、Bluetooth の優先順位が異なります、この場合、純正側又はVISIT® 側どちらか一方のBluetooth 接続を解除する必要があります。
3. 車両メーカーが提供するWi-Fi サービス経由での接続は容量の問題で動作不安定になりますので必ずスマートフォンテザリングやポケットWi-Fiなどで接続してください。
4. 一部のキャリアではテザリング機能を申請しなければ使用できない環境にありますので、必ずテザリングの使用申請を行ってください。
5. 付属品以外の接続ケーブル及びアダプターの変更及び延長をしますと再生できない場合がございます。
6. タッチ패드仕様車の場合はBluetoothマウス等で一部操作を補いますので予めご了承ください。
7. VISIT® AI BOX はバッテリーを内蔵していない為、VISIT® 起動時に日時がリセットされ、Wi-Fi またはGPS 接続後、自動調整されます。
8. Car Play や車両データの自動更新により動作が停止する場合がありますので予めご了承ください。
9. iOS17.3以降の一部iPhoneでIP設定エラーになってテザリング接続ができない場合、まずVISITの保存済みネットワークに自分のiPhoneがある場合、予め登録を削除します。
iPhoneのインターネット共有をオンにしてVISITのWi-Fi設定→自分のiPhoneをタップします。
パスワードを入力せずに【詳細設定】をタップします。【IP設定】の【DHCP】をタップし、【静的】に変更します。
IPアドレス欄に【172.20.10.○】と入力してください。
○には2～14の間で任意に割り当てます。 例172.20.10.10
その他は自動で入力されるので上部に戻りパスワードを入力します。最後に右下の【接続】をタップし接続確認してください。

アプリ関連

1. アプリ側の規制によりデジタル著作権保護などで、インストールや再生ができないアプリがあります。予めご了承ください。
2. リセットオプションから全てのデータ消去（出荷時リセット）を行うと、プリインストールアプリ、追加でインストールしたアプリが消去されますのでご注意ください。
3. TikTokなどをインストールするとVISIT®の音量が調整されるようなアプリがあります。その際は、VISIT®の設定→アンドロイドの設定→音→メディアの音量を最大にしてください。
4. ABEMAアプリでLIVEテレビの音が再生されません。タッチアシスタントからABEMAを2画面表示させます。再生したテレビ画面内右上の画面サイズ(四角マーク)を押した後、画面中央からスワイプし全画面表示させれば視聴できます。
5. Spotifyなどのバックグラウンド再生機能があるアプリは、タスクが残ったまま他のアプリを実行すると音声が混線して再生してしまう場合があります。アプリの設定を調整するか、タスクをクリアしてください。
6. 一部車種でYouTubeなど動画アプリ再生中に車両モニターの照度切り替わり(昼夜)に反応して動画が停止してしまう場合、VISITの設定→個人設定→ダークモードを自動以外のオンまたはオフに設定してください。

ELA-H3 バージョンアップサービス

車両やアプリによっては不具合など起こる可能性があります、また発売初期から基板構成など変更がある為、一部機能が動作できない場合もございます予めご了承ください。

アップデートは駐車場など安全な場所でエンジンをかけた状態で行ってください。アップデート中に電源停止やmicroSDを抜かないでください。

お使いのVISITのandroidバージョンが現時点で android12バージョンの場合はダウンロードしたupdate13.zipファイルの名前をupdate12.zipに変更してアップデートしてください。

現在のandroidバージョン確認方法

VISITの設定→バージョン情報→AndroidVer12 or 13

 [Android13用アップデートファイルダウンロードリンク先](#)

バージョンアップ後のVISITバージョンは、VISITの設定→バージョン情報→
FrameworkVer：EAUGT6・・・20250730

すでに上記のバージョンの場合はアップデートする必要がありません。

上記アップデートで不具合や起動不良などありましたら下記バージョンを再インストールしてください。

FrameworkVer：EAUGT6・・・20250327

 [Android13用再インストールファイルダウンロードリンク先](#)

ご注意：

- ① Android12からAndroid13にバージョンアップした場合、Android12バージョンには戻せません。カーレターアプリが対応外になる為、削除されます。CarAutoアプリ→Setup→Auto connection for Wireless Carplayがオンになるのでオフにしてください。
- ② VOLVO車はVISITの設定→開発者向け設定(0789)→USB_HUBをVISITが起動できなくなるので必ず「オフ」にしてください。

アップデート手順

アップデートリンクアドレスをメールなどでパソコンに転送します。
パソコン(Windows)でアップデートファイル(例:update12.zip)をダウンロードしてください。zipファイルは展開(解凍)しないでください。
ダウンロードしたzipファイルのみをフォーマット済microSDカードに保存します。(1.35GB)

VISITを起動しホーム画面表示後、microSDカードを接続します。

「Apply Update」と表示したらOKを選択しインストールが開始されます。約7分後、「Update Complete」と表示したらmicroSDカードを抜いてください。自動で再起動します。

*車両モニターで起動確認できない場合

VISIT本体LEDの緑色で進行状況を確認できます。アップデート中は4秒間隔で点滅し、完了後は点灯になります。microSDカードを抜いてください。自動で再起動します。

本体microSDにアクセスできない場合はこちら

ダイレクトアップデート手順

ダウンロードリンクアドレスが長いのでVISITにGoogle Play StoreからGmailアプリをインストールしスマートフォンなどで転送してください。

Gmailに転送されたリンクをタップします。

リンク先が開いたら画面右上のメニュー(縦3点リーダー)をタップします。
PC版サイトにチェックをします。

アップデートファイル(例：update12.zip)右端の縦3点リーダーをタップすると"ダウンロード"があるのでタップします。

ポップアップメッセージにファイルのウイルススキャンを実行できませんと表示されるので"エラーを無視してダウンロード"をタップします。

ポップアップメッセージにダウンロードしていますの"詳細"をタップして進行状況を確認してください。(1.35GB)

ダウンロードが完了したらページを閉じます。

次にファイルマネージャーアプリのESuperファイルを起動します。

下にスクロールすると"ダウンロード"アイコンがあるのでタップします。ダウンロードしたアップデートファイル(例：update12.zip)を長押しすると"コピー"が表示するので選択します。ESuperファイルのホームに戻り"内部ス

トレージ"をタップし開きます。"貼り付け"をタップしてコピーします。

VISITのホームに戻りアプリの中から"SystemUpdater"を起動させインストールします。約7分後「Update Complete」と表示したらOKを選択し再起動させます。起動後、再度「Apply Update」と表示するので"キャンセル"します。ESuperファイルアプリで"内部ストレージ"にあるアップデートファイル(例：update12.zip)を長押しし削除します。
以上で完了です、バージョンを確認してください。